

# HAGIWARA

TIMES



Vol. 17  
2018.

# 10



**と** **OKAH** **ALIVE**

2018.8.25 北愛国交流広場

“ありがとう”を未来へつなぐ

**100<sup>th</sup>**  
Anniversary



萩原建設工業株式会社

# 創業100周年記念事業のご紹介 vol.17 2018.10

地域に生まれ、皆様の多大なるご支援を頂戴しこの大きな節目を迎えられましたことを深く感謝しております。萩原建設工業は、この記念すべき年から社員一同決意も新たに、次の時代へ歩みを進め広く社会に貢献する企業であり続けます。  
萩原建設工業株式会社 代表取締役社長 萩原一利

## 100周年記念マークについて

この記念マークには地域の方々と密に歩んできた過去と、これからの未来へ共に太くはばたいていこうというメッセージを含めました。また、今まで支えてきて頂いた皆様に感謝の気持ちと、今後も地域に必要とされる会社であり続けたいという願いを含め、『“ありがとう”を未来へつなぐ』というスローガンとなりました。

“ありがとう”を未来へつなぐ



## 記念祝賀会・記念式典の開催

- ・記念祝賀会(ご来賓等600名前後)  
平成30年5月11日 於 ホテル日航 ノースランド
- ・記念式典(弊社取締役・社員・OB・協力会社等400名前後)  
平成30年5月12日 於 ホテル日航 ノースランド



●代表取締役社長 萩原一利 謝辞



●安全衛生協議会会員表彰



●鏡開きの様子



●会場の様子



●専務取締役 萩原一宏 謝辞

## 作業服・制服の刷新

次世紀への新たな出発を迎えるにあたり、安全と信頼、親しみやすさをコンセプトに作業服及び事務制服のデザインを刷新いたします。「社内検討チーム」を中心に、作業服メーカーと試作を繰り返し、“萩原カラー”を基調とし、伸縮性や耐久性に優れた生地を採用するとともに、様々な機能性の向上も図っております。また、事務制服は作業服と統一性を持たせたデザインとなっております。お披露目は平成30年5月に行いました。



●新 作業服・制服のお披露目

## ロケット開発への出資

平成30年1月31日(水)、インターステラテクノロジズ株式会社(以下「IST」という)に対し、普通株式77株、額面29,953,000円の出資を完了しました。

これは、帯広十勝のベンチャー企業である「IST」を応援し、『夢と将来性に富んだ宇宙開発事業の成功をお手伝いしたい』との思いから100周年事業の一環として取組んだものです。

現在は「IST」スタッフの皆さんと様々な情報交換を行う中で、夢の実現へ向けて、弊社の施行技術等をもって具体的なサポートができないか検討を続けています。

弊社も100年前は、地元のインフラ整備のため経験の無い現場や工事に挑む帯広十勝のベンチャー企業でした。1世紀を経て「IST」と共に成長していくことが、ご愛顧賜った地元の皆様へのご恩返しとも考えています。



●画像提供: インターステラテクノロジズ株式会社



●トカチアライブでのブース展示

## 記念コンサートの開催

社会貢献活動の一環として、地域の皆様にプロの演奏家の音楽をお届けしたいとの思いから、平成2年より毎年謝恩コンサートを開催してまいりました。

本年は100周年の感謝の気持ちを込め、より多くの方々に楽しんでいただけるよう多くのコンサートを開催いたしました。

- ・双葉幼稚園コンサート(収容人数100名程度)  
平成30年4月14日(土)
- ・帯広市民文化ホールコンサート(収容人数500名程度)  
平成30年7月12日(木)
- ・幕別百年記念ホールコンサート(収容人数800名程度)  
平成30年7月14日(土)



●演奏風景



●会場の様子

## B.LEAGUE

B.LEAGUE 2017-18season vol.11

平成29年10月29日(日) 13:05 TIPOFF  
帯広市総合体育館  
GAME レバンガ北海道 VS 栃木ブレックス

萩原建設工業創立100周年プレ事業として開催したバスケットボール(B.LEAGUE)の大会となります。試合は萩原建設工業・専務取締役萩原一宏の始球式から始まり、北海道をホームとするレバンガ北海道の勝利で終わりました。会場は2,400人を超える観客で埋め尽くされ、“バスケット界のレジェンド”折茂武彦選手の活躍で大いに盛り上がりました。

2018-19season帯広大会も萩原建設工業株式会社のプレ事業として開催予定をしております。



●多嶋朝飛選手

●折茂武彦選手

## TOKACHI ALIVE を終えて

平成30年8月25日、北愛国交流広場にて『野外音楽フェス・TOKACHI ALIVE』が開催されました。当日は朝から雨が降り続く天候でしたが、十勝管内外から多くのお客様が来場して頂き、豪華アーティストのライブを中心に大いに盛り上がりました。この企画は専務取締役・萩原一宏を中心に社員による実行委員会を立ち上げ、約1年間の準備期間を経て実施されました。萩原建設工業が主催の立場ではありますが、企画制作を担当して頂いたマウントアライブ様の全面的な協力があり、メインアーティスト5組と地元関連のセカンドステージ・DJアーティスト15組による感動のライブ、そしてフードコート・ブース35店舗の出店により、“十勝最大級の野外音楽フェス”を大盛況で終えることが出来ました。

当イベントは北海道150年関連行事の一つで、オープニングには高橋はるみ北海道知事も参加して頂き、萩原実行委員長、MCの栗谷氏を含めた3名でのスタートコールにより開演されました。その後、メインステージ『SHIRAKABA』でライブスタート、【BLUE ENCOUNT】、【TRIPLANE】、【サンボマスター】、【YAMA-KAN】、【きゃりーぱみゅぱみゅ】の5組が熱狂のライブを繰り広げ会場は最高潮に盛り上がりました。

このイベントの目的は、創業100年を迎える弊社が音楽フェスを通じ、お世話になった地域住民の方々に感謝の気持ちを伝えるとともに、管外からの来場者に十勝の魅力をアピールし地元の活性化に貢献する事でした。

我々、実行委員会も長期の準備期間に大変苦勞致しましたが、終演後に4,000人の笑顔を見て、スタッフはお客様から感動と達成感を頂きました。初めての大型イベント主催という事もあり不慣れな為、皆様にはご迷惑をおかけしたことも有ったと思いますが、ご来場して頂いたお客様ならびに協力して頂いた企業様には心から感謝申し上げます。この“感謝の気持ち”と“感動の記憶”を萩原建設工業の社員は忘れることなく、これからも精進してまいります。皆様、本当にありがとうございました。改めまして御礼申し上げます。



Photo by 谷古宇 愛 / 仁藤 正憲

2018年10月号 / HAGIWARA TIMES vol.17 本誌記載の記事に関するお問合せならびに引用に関しては当社営業部までご連絡ください。またバックナンバーは当社HPよりご覧ください。

萩原建設工業株式会社

〒080-0807  
北海道帯広市東7条南8丁目2

TEL.0155-24-3030

<http://www.hagiwara-inc.co.jp/>

